



平成 2 6 年 6 月 2 3 日

件 名	<p>糖尿病対策アクションプラン 国民健康保険の医療費と特定健診の糖尿病関連指標の状況について</p>
所管部課	<p>区民部 ジェネリック・保健事業担当課</p>
内 容	<p>足立区国民健康保険における平成 25 年 5 月診療分の歯科と調剤を除く疾病別費用額（保険者負担分と被保険者負担分の合計額）と、平成 25 年度に実施した特定健診受診者の H b A 1 c（ヘモグロビンエーワンシー）の状況は、次のとおりである。</p> <p>1 平成 25 年 5 月疾病別費用額（歯科・調剤除く）（資料 1 4 - 1） これは、診療報酬明細書で請求された費用額を、主傷病で集計した費用額上位 20 位までのものである。</p> <p>（ 1 ） 費用額の上位は 腎不全 高血圧性疾患 糖尿病 であった。</p> <p>（ 2 ） 件数の上位は 高血圧性疾患 糖尿病 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 であった。</p> <p>（ 3 ） 1 件あたり費用額の第 1 位腎不全には、人工透析による治療が含まれる。</p> <p>2 特定健診受診者の H b A 1 c の状況（資料 1 4 - 2） 平成 25 年度の足立区国民健康保険における特定健診受診者の状況は、別紙のとおりである。（平成 25 年度からは国際基準である NGSP 値を用いた。） 日本糖尿病学会の糖尿病治療ガイドによれば、この値の 6.5%以上を糖尿病型と区分している。</p>